

中小企業団体青年中央会東北・北海道ブロック連絡協議会の皆さまへ

京都青年中央会 事業へのご協力をお願い

拝啓 平素は青年中央会活動に於きましてご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本日は東北・北海道ブロック会議が開かれるとのことで、厚かましくも当会からご提案を致したく書面にて失礼を致します。

さて、当会は本年度、より良い京都青年中央会創り、そして豊かな京都・日本・地球環境創造を目的として、**創夢委員会**という事業を立ち上げ、「ビジネスモデルの構築」と「社会貢献活動の実施」を実現するべく活動を開始いたしております。

11月16日には第2回目の委員会を開催する運びとなり、『CAP 商活！』と題して、青年部のビジネス関連事業や事業所のセールスポイントをアピールするプレゼン大会を催します。PRすることで、お互いを知り、その中からビジネスパートナーを見つけたり、欲しいものを購入したりできる関係を創りたいと考えております。

そこで、**東北・北海道の皆さんからも京都のメンバーに向けてPRして頂けないでしょうか？**

昨年の震災から2か月後の5月、当時全青中会長の堀井聖介氏(当会監事)と共に東北を訪れました。京都を車で発ち、岩手県、宮城県、福島県と各県青中の会長始め会員の皆さまにお世話になりながら、千葉県まで南下し、言葉に表せない現状を目にし、想像を絶するお話を聞かせて頂きました。

その11月には、京都の会員の善意を1500株の花の苗に変え、岩手県大槌町、宮城県石巻市の幼・小・中の学校へ直接届けて参りました。先生や子どもたちはもちろん、道すがら多くのボランティアや地元の方に声をかけてお話を伺ったりお手伝いをさせて頂きました。その後、多くの感謝のお手紙が私のもとに届き、もっと何かできないかという想いが頭をめぐる中、まずは、今回のご提案を思いつきました。

今回は、震災復興の一助になればと、**商品の販売PR**をお願いしたいと思います。

例えば、**震災によって被害を受けた、あるいは風評被害で売れ行きが著しく落ち込んだ会員さまの商品であったり、復興支援のために青年部単位で販売されている商品など、直接的に当会会員が購入できる、または京都の消費者にお勧めできるような物販をご提案頂きたいと存じます。**

本日は当会監事の堀井聖介がお邪魔し、ご説明差し上げることとなります。会長である私が伺いお願いするべきところ、甚だ恐縮ですが、ご検討頂ければと存じます。

11月30日には近畿ブロック理事会、12月19日には当会代表者会議がございます。

今回ご賛同いただき、提出頂いた書類は、私が責任を持って、上記事業でもPRさせていただきます。

別紙、フォーマットをご用意いたしますが、PowerPoint などでお作り頂く、あるいは現在あるプレゼン資料をお使いいただくことも可能ですので宜しくお願い致します。

共に強い日本を創っていきましょう！

敬具

平成24年11月2日

京都青年中央会 会長 長野 兼人 拝